

# オーバルネクストETF情報

2012年1月30日号



TEL 03(5641)5777

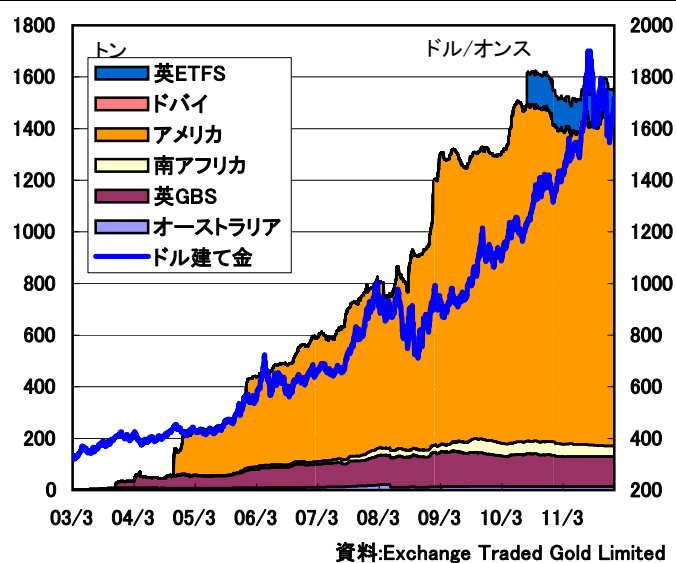
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

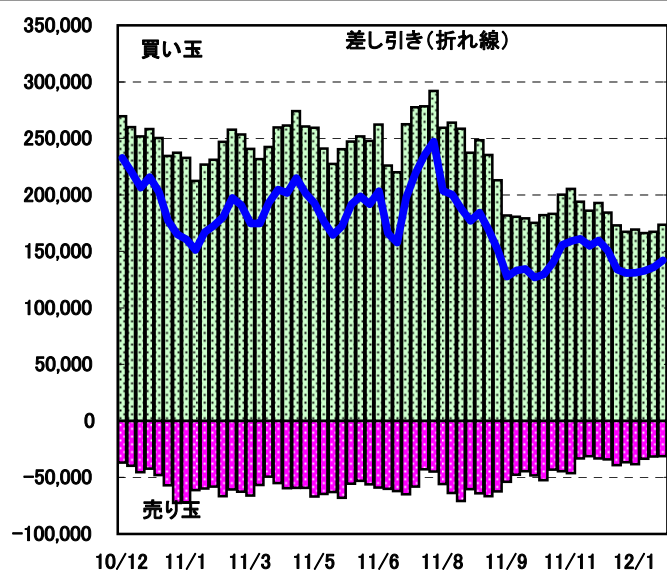
## ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



### ■金は米国の超低金利政策の長期化見通しなどが支援

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、1月24日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは14万2,223枚となり、前週の13万6,029枚から拡大した。今回は新規買いが6,106枚、買い戻しが88枚入り、買い越しを6,194枚拡大した。ユーロ高や株高などが支援要因になった。一方、27日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比15.419トン増の1271.09トンとなった。米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しを示されたことを受け、インフレヘッジとして買われた。

ドル建て現物相場は9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。ただその後はスイス中銀のフラン高対策などをきっかけとしたドル高などを受けて反落した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及すると、CMEの証拠金引き上げなどをきっかけに急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。ただ1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1,800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になった。その後は欧州連合(EU)首脳会議の結果に対し、危機解決には不十分との見方が出たことや、イタリアの10年債利回りが7%台に上昇し、各市場でリスク回避の動きが出て、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服し、1,600ドル台を回復した。

前週は、12月8日以来の高値1739.31ドルを付けた。第4四半期の米国内総生産(GDP)速報値が事前予想を下回り、ドル安に振れたことも支援要因になった。一方、ギリシャの債務交換協議は前週末に進展した。今週は、欧州連合(EU)首脳会議や、米雇用関連の指標などが焦点である。

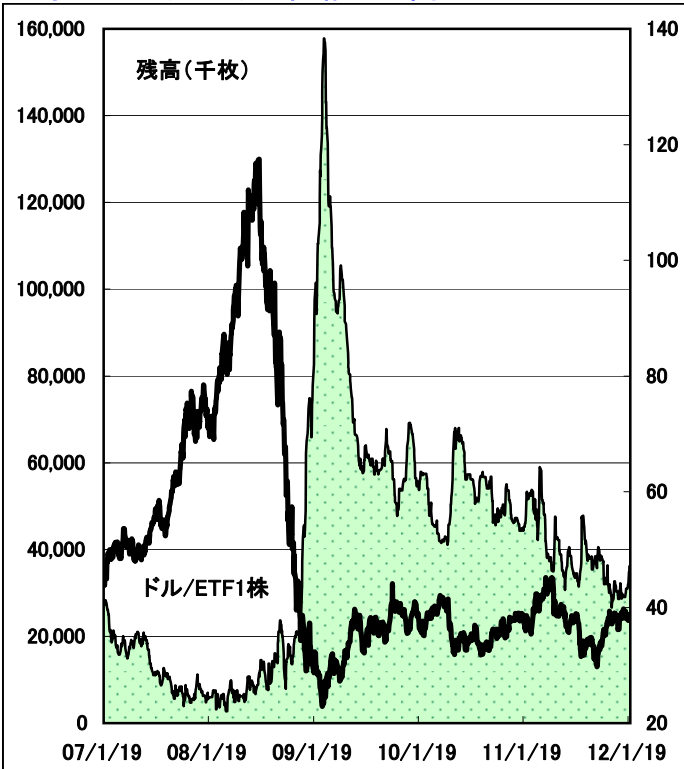
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月30日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

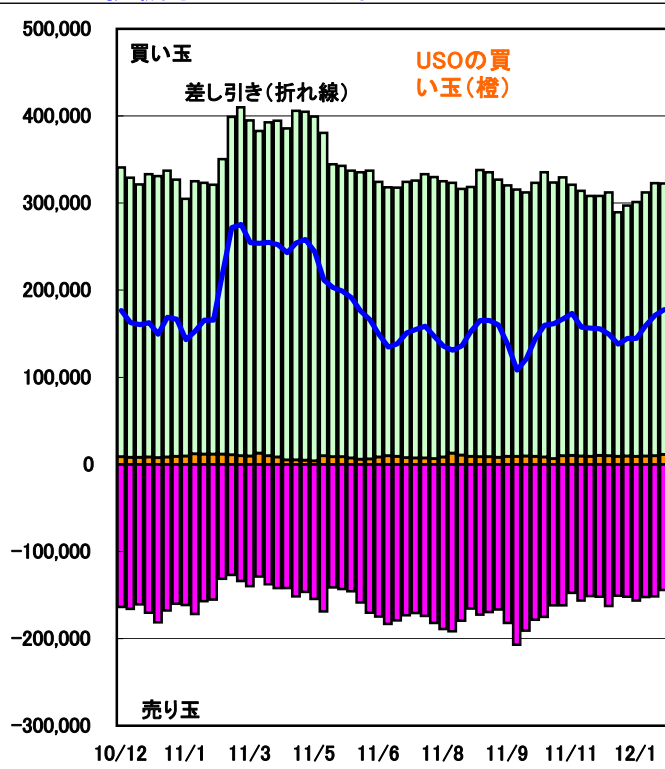
## ETF残高増加、NY先物買いは拡大

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は1月27日時点で3,520万株となり、前年末比320万株増加した。ニューヨーク原油は、ドル安などを受けて上昇する場面も見られたが、予想以下の米国内総生産(GDP)などに上値を抑えられた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は27日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万1,526枚(同1,227枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、1月24日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は32万2,355枚(前週32万2,996枚)、売り玉は14万4,510枚(同15万1,770枚)で17万7,845枚買い越しとなり、前週の17万1,226枚買い越しから6,619枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.5%(同3.1%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万4,027枚(同5万0,911枚)、売り玉は3万1,561枚(同3万7,676枚)で2万2,466枚買い越し(同1万3,235枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.7%(同3.9%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/1/23	38.39	8,469,458	34,900	11,414		2,000	12/03
12/1/24	38.10	6,463,827	34,900	11,414		2,000	12/03
12/1/25	38.35	14,197,285	36,200	11,910		2,000	12/03
12/1/26	38.37	7,053,776	36,200	11,910		2,000	12/03
12/1/27	38.30	7,246,780	35,200	11,526		2,000	12/03

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

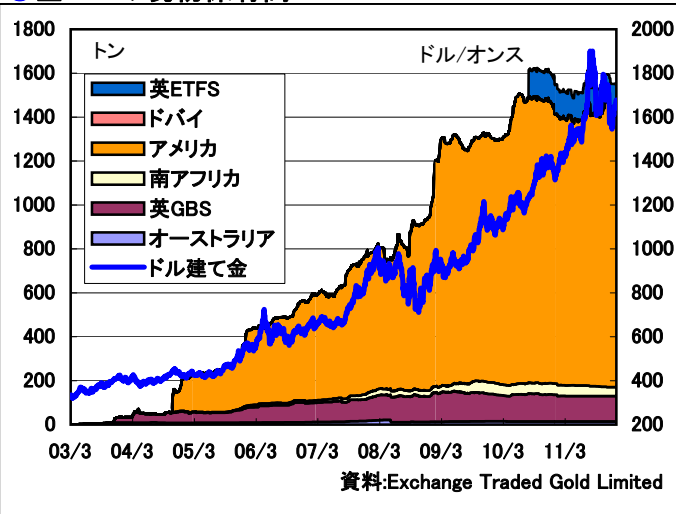
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月30日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

## 金ETFの残高は増加

### ●金ETFの現物保有高



### ●銀ETF(SLV)の現物保有量



### ■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、1月25日時点で1556.52トンとなり、前週末比3.93トン増加した。ギリシャの債務交換協議が難航するなか、ニューヨークで23日に5.14トン減少したが、米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で超低金利政策の長期化が示されると、25日に9.07トン増加した。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比6.05トン減の9510.70トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの891.92トン、ニューヨーク(コード:SVR)は同変わらずの589.72トンとなった。

### 【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/01/19	14.21	115.35	126.23	40.98	1255.67	0.15	1552.59	1,656.75
12/01/20	14.21	115.35	126.23	40.98	1255.67	0.15	1552.59	1,666.65
12/01/23	14.21	115.35	126.23	40.98	1250.53	0.15	1547.46	1,676.98
12/01/24	14.21	115.35	126.23	40.98	1250.53	0.15	1547.46	1,672.23
12/01/25	14.21	115.35	126.23	40.98	1259.60	0.15	1556.52	1,708.44

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(25日現物保有は174.03トン)、米ETFセキュリティーズ(25日33.13トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(13日224.54トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

### 【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/01/19	29.74	13,063,392	9,516.8
12/01/20	31.22	27,658,767	9,516.8
12/01/23	31.39	19,879,612	9,516.8
12/01/24	31.08	13,337,277	9,516.8
12/01/25	32.37	35,957,160	9,510.7

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 25日891.92トン、NY 25日589.72トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(13日2,548.40トン)。

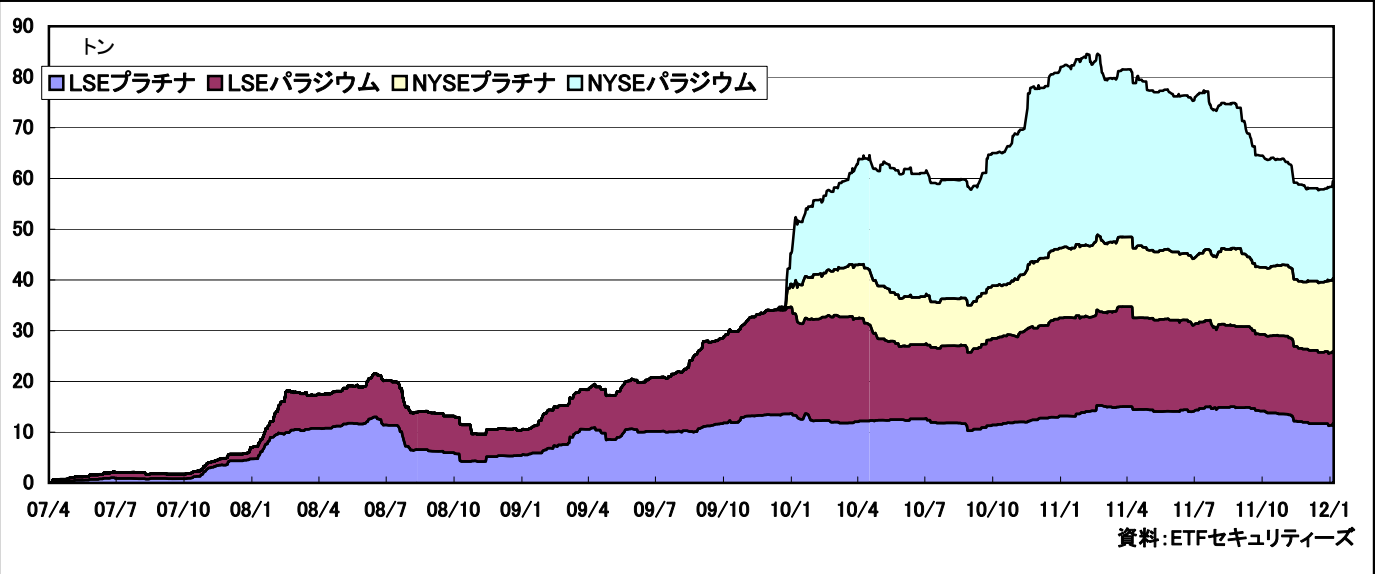
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月26日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFはおおむね増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は25日時点でプラチナが11.68トン、パラジウムが14.28トンとなった。18日からプラチナが0.43トン、パラジウムは0.05トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は25日時点でそれぞれ14.29トン、19.21トンとなった。18日からプラチナは変わらず、パラジウムは0.77トン増となった。

欧州経済に対する懸念から、国際通貨基金(IMF)が世界の経済成長率見通しを下方修正したが、プラチナ・パラジウムETF(上場投信)はテクニカル面での改善などを受けて投資資金が流入した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/01/19	11.26	14.28	891.92	146.81	14.29	18.44
12/01/20	11.35	14.28	891.92	146.87	14.29	18.44
12/01/23	11.35	14.28	891.92	146.87	14.29	18.44
12/01/24	11.68	14.28	891.92	146.92	14.29	19.21
12/01/25	11.68	14.28	891.92	146.92	14.29	19.21

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。13日はそれぞれ11.42トン、12.04トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/1月26日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。